

令和4年度一貫作業システム現地検討会 を開催しました

日時：令和4年10月26日（水）10：00～11：30

場所：山形県米沢市大字板谷高野原道上国有林207林班り小班



国有林の素材生産事業では伐採・搬出から地拵え、植付けまでの一貫作業が定着していますが、民有林では一般的ではありません。

そこで、市町村の林務担当者、林業事業体を参集して一貫作業を行っている請負事業体との意見交換、質疑応答を行い、民有林への普及活動を行いました。

ディプルによるスギコンテナ苗の植付け
について説明を聞く参加者



初めてディプルでコンテナ苗を植
える市町村職員



通常は苗長35cmのコンテナ苗を使うが、試験的に60cmの大苗のスギコンテナ苗を使用

参加者 市町村、林業事業体7名、署9名 合計16名